

「保土ヶ谷工場（仮称）改築工事」について 落札者を決定しました

保土ヶ谷工場（仮称）改築工事について、三菱・大林・フジタ・馬淵・大洋・梓異業種建設共同企業体を落札者と決定し、仮契約を締結しました。

1. 契約の概要及び落札者について

契約の概要及び落札者は以下のとおりです。

〈契約の概要〉

工事件名	保土ヶ谷工場（仮称）改築工事
工事概要	既存焼却工場解体・撤去工事一式、焼却工場建設工事一式及びそれらの設計業務一式
工事場所	保土ヶ谷区狩場町295番地の2
ごみ焼却能力	1,050t/24h（350t/24h×3炉）
処理方式	全連続ストーカ式（廃熱ボイラ付）
工期	契約日から令和13年3月31日まで

〈落札者〉

落札者	三菱*・大林・フジタ・馬淵・大洋・梓異業種建設共同企業体	
評価項目	配点	入札価格及び評価値
入札価格（税抜き）	—	67,688,000,000円
価格点	40	0.004
技術評価点	60	43.205
評価値（価格点+技術評価点）	100	43.209

*代表構成員：三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社 国内事業部

2. 主な提案内容

【横浜市が求めた技術提案】

本入札では下記の4つの項目について、事業者に提案を求めました。

- ①「安全で安定したごみ処理を行う焼却工場」、②「地域に根ざした焼却工場」
- ③「脱炭素社会の一翼を担う焼却工場」、④「工事における配慮」

〈主な提案内容〉 ※詳細は今後、落札者と詳細設計を行い、決定します。

- 脱炭素社会の実現に向けた国内最高の高効率ごみ発電設備
- 将来のプラスチック類の分別や人口動態に伴うごみ質・ごみ量の変動に幅広く対応できる焼却設備
- 市内唯一の最終処分場を延命化するための焼却灰発生抑制に係る各種技術
- 施設稼働後の補修費の大幅な低減に資する提案
- 地域とのつながりを意識した、環境学習・地域利用スペースについての提案

◇施設イメージ



～ 外観図 ～



～ 見学案内の様子 ～

※技術提案図書の資料のイメージ図です。
 実際の建物や設備等については今後、詳細設計を行い、決定します。

3. 今後の予定

令和6年6月	第2回市会定例会に契約締結議案提出（可決後、本契約） 工事設計着手
令和13年3月31日	保土ヶ谷工場（仮称） 竣工・供用開始

※入札の詳細は保土ヶ谷工場（仮称）改築工事 落札者決定報告書及び答申をご覧ください。
[<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/gomi-recycle/shokai/shokyaku/saiseibi/>](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/gomi-recycle/shokai/shokyaku/saiseibi/)

お問合せ先		
資源循環局施設計画課長	舛谷 健之	Tel 045-671-2542